



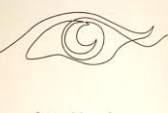


Axel Domont

アクセル・ドモン



アクセルは青年期の大半の情熱を自転車に注ぎ、12年間の本格的な競技人生を送ってきた。そのうちの7年間は、ワールド・ツアーチームに所属しプロとしても活動。と同時に彼の人生において常に重要な位置を占めていたのは美食と良質なワインであった。そんな彼にとって競技自転車から引退した際に、情熱がワイン作りへと向かったのは、ごく自然なことだった。レース中の事故をきっかけに、入院中にオンラインの醸造講座を受講し、退院後サヴォワのワイナリーで研修する。生まれはヴァランスだが、競技チームはサヴォワが本拠地であったことから、サヴォワはアクセルにとっても見知った土地となっていたのだ。

2020年は買いブドウで間借りでのワイン作り。2021年も買いブドウだが、自分のセラーでのワイン作り。2022VTはごく少量の自社ブドウと買いブドウで、ワインを造る。とにかく気負ったところのないアクセルは、着実にできることを少しずつ増やしていく。ストレスの彼のワインの味わいは滑らかな飲み心地。

○VdF - Kilomètre 0 キロメートル・ゼロ				
 Kilomètre 0	品種：ジャケール 植樹：1980~1995年 位置：標高280~450m、 東向き・南向き 土壌：石灰質	醸造	タンク、600Lおよび350Lの木製樽で熟成	備考
○VdF - Chien d'arrêt シアン・ダレ				
 Chien d'arrêt	品種：ジャケール主体 植樹：1995年 位置：標高330m、南向き 土壌：粘土質、石灰質	醸造	アンフォラと500Lの木製樽で発酵 その後継続して9か月間熟成	備考 このキュヴェの形容するならば、緊張感、躍動感そしてエレガンス。これらの特徴はアクセルの飼っている、猟犬(=Chien d'arrêt)のジャーマン・ポインターとすぐに結びついた。
●VdF - Nuit Blanche ニユイ・ブランシュ				
 Nuit blanche	品種：ガメ100% 植樹：1985年 位置：標高330m、南向き・東向き 土壌：粘土、シルト土壌	醸造	ステンレスタンクで9日間マセレーション 500Lの木製樽で10か月間熟成	備考 軽やかな抽出と、涼しさを感じさせる軽やかなテクスチャーと後味。初年度の2020VT、このワインの醸造過程で、文字通り徹夜(=Nuit Blanche)をしなければならなかった。醗酵が止まらないように、しかし労働基準の12時間ルールを守りながら、作業を行う必要があった。25ppmのSO2を使わざるを得なかったことが最大に後悔だが、朝にはすべてが正常な状態に戻っていた。
●VdF - Flamme Rouge フラム・ルーージュ				
 Flamme rouge	品種：モンドゥーズ、ガメ、 ピノ・ノワール 植樹：1990年 位置：標高350m、東向き 土壌：粘土、泥土	醸造	短いマセレーション、600Lの木製樽とアンフォラで熟成	備考
●VdF - Rencontres ランコントル				
 Rencontres	品種：モンドゥーズ100% 植樹：1980年 位置：標高400m、東向き 土壌：泥土	醸造	グラスファイバータンクで9日間マセレーション 500Lの木製樽で10か月間熟成	備考 今まで出会ってきた(=Rencontres)多くの助けてくれた人、つまりワイン作りをしたいと感じさせてくれ、新しい人生の一步を踏み出させてくれた人々への感謝をキュヴェ名に込めた。抽出は強くないが、彼のガメに比べると粗さのあるテクスチャーで飲みごたえがある。